

映像紹介

コミセン周辺の草花 ～万葉集に見る～

令和2年度桜堤コミセン
小さな小さな文化祭
で展示
(著者名 (制作者名)
は2枚目に記載)

全60スライド各15秒 計15分 リピート上映

2020年10月24日・25日

令和2年度桜堤コミセン 小さな小さな文化祭
桜堤コミュニティ協議会

参考資料

1. 片岡寧豊、万葉の花、青幻舎、2020.
2. 国分寺市教育委員会編、国分寺市の万葉植物、国分寺市教育委員会、平成4.
2. たのしい万葉集：万葉集の草花, <http://art-tags.net/manyo/flower/index.html>
3. 万葉集の植物, <http://www3.kcn.ne.jp/~kato/nature/mans.html>
4. はじめての万葉集/奈良県公式ホームページ、<http://www.pref.nara.jp>
5. 夜久竹夫研究室ホームページ, <http://www.yaku.org>

1. はじめに： コミセン周辺の環境

近くには下の写真のような河川と用水路跡があります。

除草作業と外来種に押されて減っていますが、周辺の緑地には万葉集で詠まれた草花も多く残っています。

			
国史跡 玉川上水 羽村～新宿	国名勝 小金井桜 小金井橋～境橋	武蔵野市 桜堤遊歩道 境村分水跡	一級河川 仙川 小金井～世田谷

万葉集に詠まれた草花

万葉集には150種以上（諸説あり）の草花が詠まれています。

そのうち玉川上水と桜堤周辺に自生している51種を紹介します。

草花の色形は万葉時代と同じなので、草花を見ながら歌を読むと伝統的な感覚がよみがえります。

その感覚を体感しましょう！

2. 季節別の草花一覧

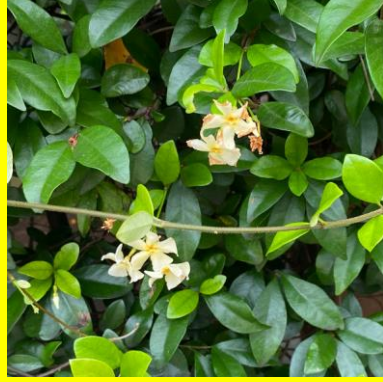
冬の草花



春の草花の例



夏の草花の例



秋の草花の例



3. 各草花の説明

主な説明項目：

画像 [5]

草花の現代名・万葉集名 [1, 2, 3, 4]

万葉集の歌番号・作者 [1, 2, 3, 4]

歌の詠み [1, 2, 3, 4]

万葉草花の現代名は諸説あるため適宜作成者の判断により掲載

冬の草花(2種)



落

万葉集では**春菜**として詠まれる

万葉集 巻8-1427 山部赤人:

明日よりは
春菜摘まむと
標めし野に
昨日も今日も
雪は降りつつ



梅

万葉集 卷5-815 紀男子：

正月（むつき）ま
春の来たらば
かくしこそ
梅を招（を）きつ
楽しき終へめ
「大貳紀卿」

2020年3月16日撮影 小金井公園

©2020 Takeo Yaku

10

春の草花(3種)



2020年3月22日撮影 玉川上水周辺

堇

山菜、種子と根茎に毒あり

万葉集 卷8-1424 山部赤人：

春の野に
堇摘みにと
来し吾ぞ
野を懐かしみ
一夜寝にける

春の草花(2種)



桜

万葉集 卷20-4361 大伴家持：

桜花
今盛りなり
難波の海
押し照る宮に
聞こしめすなへ



油菜

万葉集の荳立(くくたち)はアブラナ科
青菜の総称

万葉集 卷14-3406 東歌 上野の国
の歌：

上野(かみつけ)の
佐野のくくたち
折りはやし
我は待たむ急
今年来ずとも

2020年4月25日撮影 玉川上水

夏の草花6-7月(33種)



狗尾草 猫じゃらし 粟の原種
食用可

万葉集 卷14-3364 作者不詳：

足柄の
箱根の山に
粟蒔きて
実とはなれるを
粟なくもあやし



昼顔 万葉集で**かほ花**

万葉集 卷8-1630 大伴家持：

高月の
野辺の**かほ花**
面影に
見えつ妹は
忘れかねつ

2020年7月14日撮影 玉川上水周辺



藪蘭 万葉集で山菅 やますげ 説あり

万葉集 卷11-2456 柿本人麻呂：

ぬばたまの
黒髪山の
山菅に
小雨降りしき
しくしく思ほゆ

2020年7月18日撮影 仙川遊歩道



萱草 万葉集で忘れ草

万葉集 卷11-2475 柿本人麻呂歌集

我がやどは
甕しだ草
生ひたれど
恋忘れ草
見るにいまだ生ひず

2020年7月19日撮影 玉川上水周辺



2020年7月19日撮影 玉川上水周辺
写真は斑入り梔

梔 万葉集の 賢木 サカキ

万葉集 3-0379 坂上郎女 :

ひさかたの
天の原より
生まれ来る(あれき
たる)
神の命(みこと)
奥山の
賢木の枝に
(長歌)



楓 万葉集の**蝦手**かへるで

万葉集 卷8-1623 田村大嬢：

我が宿に
もみつ**蛙手**
見るごとに
妹を懸けつつ
恋ひぬ日はなし

2020年7月19日撮影 玉川上水周辺



欒 万葉集の**槻**ツキ

万葉集 卷3-0277 高市黒人：

遠（と）く来ても
見てましものを
山城の
高の**槻**群
散りにけるかも

2020年7月19日撮影 桜堤遊歩道周辺



檜扇 **ねばたま**は本種の実

注意。ヒメオウギ水仙は別種で外来種 フランス産
佐賀県で移入規制種指定、栽培禁止。

万葉集 巻6-0925 山部赤人：

ねばたまの
夜のふけゆれば
久木生ふる
清き川原に
千鳥しば鳴く

2020年7月20日撮影 仙川周辺
この写真は花の裏側。表に黒ごまあり。



蛇の髭 ジャノヒゲ
万葉集の 夜麻須我 説あり

万葉集 卷20-4448

咲く花は
移ろふ時あり
あしひきの
山菅の根し
長くはありけり

2020年7月20日撮影 仙川周辺



苔 万葉集の 蘿

万葉集 卷6-0962 葛井広成 :

奥山の
岩に苔生し
畏くも
問ひたまふかも
思ひあへなくに

2020年7月20日撮影 仙川周辺



定家葛 テイカカヅラ

藤原定家に由来

万葉集の 岩網 いはつな

万葉集 卷6-1046 作者不詳 :

岩網の
またをちかへり
あをによし
奈良の都を
またも見むかも

2020年7月20日撮影 仙川沿い



蓬

万葉集表記

蓬餅とモグサの素

余母疑

万葉集 卷18-4116 大伴家持：

大君の

任（ま）きのまにまに

取り持ちて

仕ふる国の

あやめぐさ

余母疑（よもぎ）かづ

らき

酒みづき ……（長歌）



母子草 万葉集の和草 説あり 食用、春の七草の御形

万葉集 卷11-2762 作者不詳 :

葦垣の
中の和草(にこぐさ)
にこやかに
我れと笑(え)まして
人に知らゆな



皐月 万葉集で 石上 乍 自

万葉集 卷2-185 日並皇子の舎人：

水（みな）伝ふ
磯の浦廻（うらみ）の
いはつづ
浅（も）く咲く道を
また見なむかも

2020年7月20日 玉川上水周辺



山吹

万葉集 卷8-1435 厚見王：

かはづ鳴く
神奈備川に
影見えて
今が咲くらむ
山吹の花

2020年7月21日撮影 玉川上水周辺



露草 万葉集で月草

薬用: 鴨跖草(解熱、腹薬)、食用

万葉集 卷4-0583 大伴坂上家乃大娘 :

月草の

うつろひやすく

思へかも

我が思ふ人の

言も告げ来ぬ

2020年7月22日撮影 曙公園



立葵 万葉集の葵説あり

万葉集 卷16-3834 作者不詳：

梨棗(なつめ)
柰(きみ)に粟つぎ
延(は)ふ葛の
後(のち)も逢はむと
葵(あふひ)花咲く

2020年7月23日撮影 玉川上水土手



犬稗 稗の原種

万葉集 11-2476 作者不詳：

打つ田には
稗はしあまた
ありといへど
選(えら)えし我れぞ
夜をひとり寝る

2020年7月23日撮影 玉川上水周辺



犬蓼 万葉集の蓼

万葉集 卷16-3842 平群朝臣：

童ども
草はな刈りそ
八穂蓼を
穂積の朝臣が
腋草を刈れ

2020年7月23日撮影 玉川上水周辺



カラムシ 万葉集の **蒸し**
万葉集時代は繊維の材料

万葉集 巻4-0524 藤原麻呂：

むしぶすま
なごやが下に
伏せれども
妹とし寝ねば
肌し寒しも

2020年7月23日撮影 玉川上水土手



ヌルデ 万葉集のかづの木

万葉集 卷14-3432 東歌(相模)

足柄の
わを可鶏山の
かづの木の
我をかづさねも
かづさかずとも



シダ 万葉集の **子太草**

万葉集 卷11-2475 柿本人麻呂歌集

我が宿の
軒に**子太草**
生いたれど
恋忘れ草
見れどいまだ生いず

2020年7月23日 撮影 玉川上水周辺

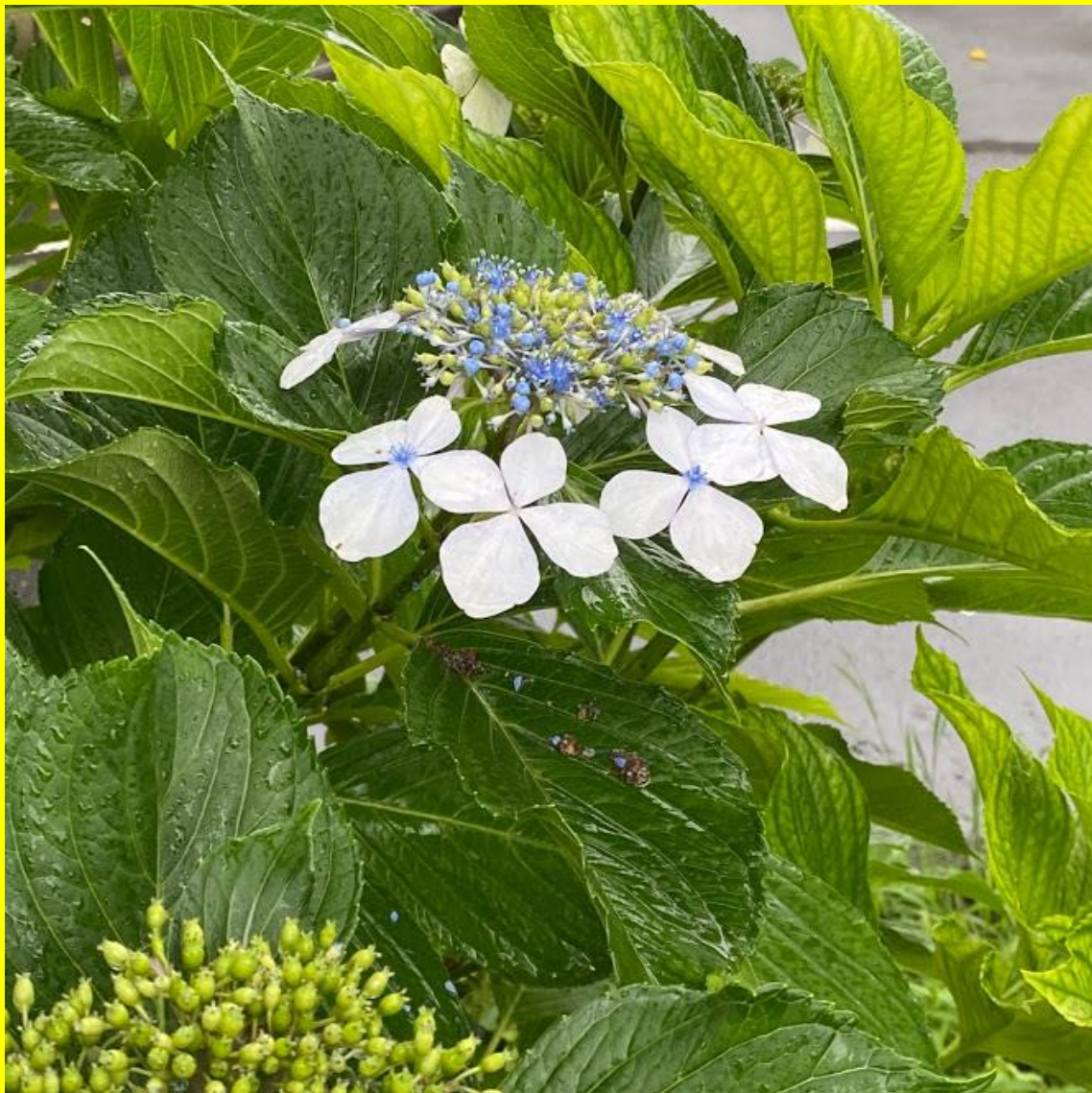


屁糞葛 万葉集のくそかづら

万葉集 卷16-3855 高宮王：

かはらふぢに
はひおおとれる
くそかづら
絶ゆることなく
みやづかへせむ

2020年7月23日撮影 玉川上水周辺



紫陽花 万葉集表記 安治佐為

薬草で毒草 日本原産

万葉集 卷20-4448 橘諸兄：

紫陽花の
八重咲く如く
弥(や)つ代にを
いませわが背子
見つつ思(し)の(ば)ぬ

2020年7月23日撮影 玉川上水周辺



薄 万葉集の尾花

万葉集 卷8-1564 日置長枝娘子：

秋づけば
尾花が上に
置く露の
消(け)ぬべく我は
思ほゆるかも

2020年7月23日撮影 玉川上水周辺



ヤマクワ 山桑 (桑)
(にいぐは： 桑の新芽)

万葉集 14-3350 作者不詳：

筑波嶺の
新桑(にいぐは)繭の
衣(きぬ)はあれど
君が御衣(みけし)
あやに着欲しも

2020年7月23日撮影 玉川上水土手



鉄葎 かなむぐら
万葉集表記 年具良

万葉集 卷19-4270 橘諸兄：

葎延ふ
癒しき宿も
大君の
座さむと知らば
玉敷かましを

2020年7月23日撮影 玉川上水周辺



2020年7月23日撮影 玉川上水周辺

野菊 万葉集の**百代草**ももよくさ説あり

万葉集 巻20-4326 壬生部足国(みぶのたり
くに:現静岡掛川の防人) :

父母が
殿の後方(しりへ)の
百代草
百代いでませ
我(わ)が来るまで



タブノキ 万葉集の都萬麻 つまま

万葉集 卷19-4159 大伴家持：

磯の上の
つままを見れば
根を延(の)へて
年深かりし
神さびにけり

2020年7月25日撮影 桜堤遊歩道



榎 万葉表の榎(え)

万葉集 16-3872 作者未詳：

我が門の
榎(え)の実(み)もり
食(は)む
百千鳥(ももちどり)
千鳥は来れど
君そ来まさいむ

2020年7月25日撮影 桜堤遊歩道



真弓 弓の材料

万葉集 2-96 久米禪師 :

みこも刈る
信濃の真弓
わが引かば
貴人(うまひと)さびて
否と言はむかも

2020年7月30日撮影 玉川上水土手



野イチゴ類 万葉集のいちし説あり

万葉集 卷11-2480 柿本人麻呂歌集 :

道の辺の
いちしの花の
いちしろく
人皆知りぬ
我が恋妻は



櫟(クヌギ) 万葉集の橡(つるばみ)

万葉集 卷18-4109 大伴家持：

紅(くれない)は
移ろふものそ
橡(つるばみ)の
濡れにし衣に
なほ及(し)かめやも

2020年7月31日撮影 玉川上水土手

©2020 Takeo Yaku

夏の草花8月（3種）



2020年8月1日撮影 桜堤遊歩道

檜 万葉集の**桧** ひ

万葉集 卷7-1118 柿本人麿：

いにしへに
ありけむ人も
我が如（ごと）か
三輪**桧**原に
かざし折りけむ



真竹 万葉集で竹、多毛、太氣

万葉集 卷9-1677 作者不詳：

大和には
聞こえも行くか
大我野の
竹葉刈り敷き
廬り（いおり）せりと
は

2020年8月4日撮影 玉川上水土手



葛

万葉集 卷14-3422 作者不明：

上つ毛野(かみつけの)
久路保(くろほ)の峰
(ね)ろの

葛葉がた

愛(かな)しけ子らに
いや離(ざか)り来る

くろほ 赤城山

2020年8月20日撮影 玉川上水土手

9月の草花(10種)



山野芋万葉集の冬薯蕷(ところ)

万葉集 卷7-1133 作者不詳：

皇祖神(すめろき)の
神の宮人
ところ葛(づら)
いやとこしくに
我れかへり見む

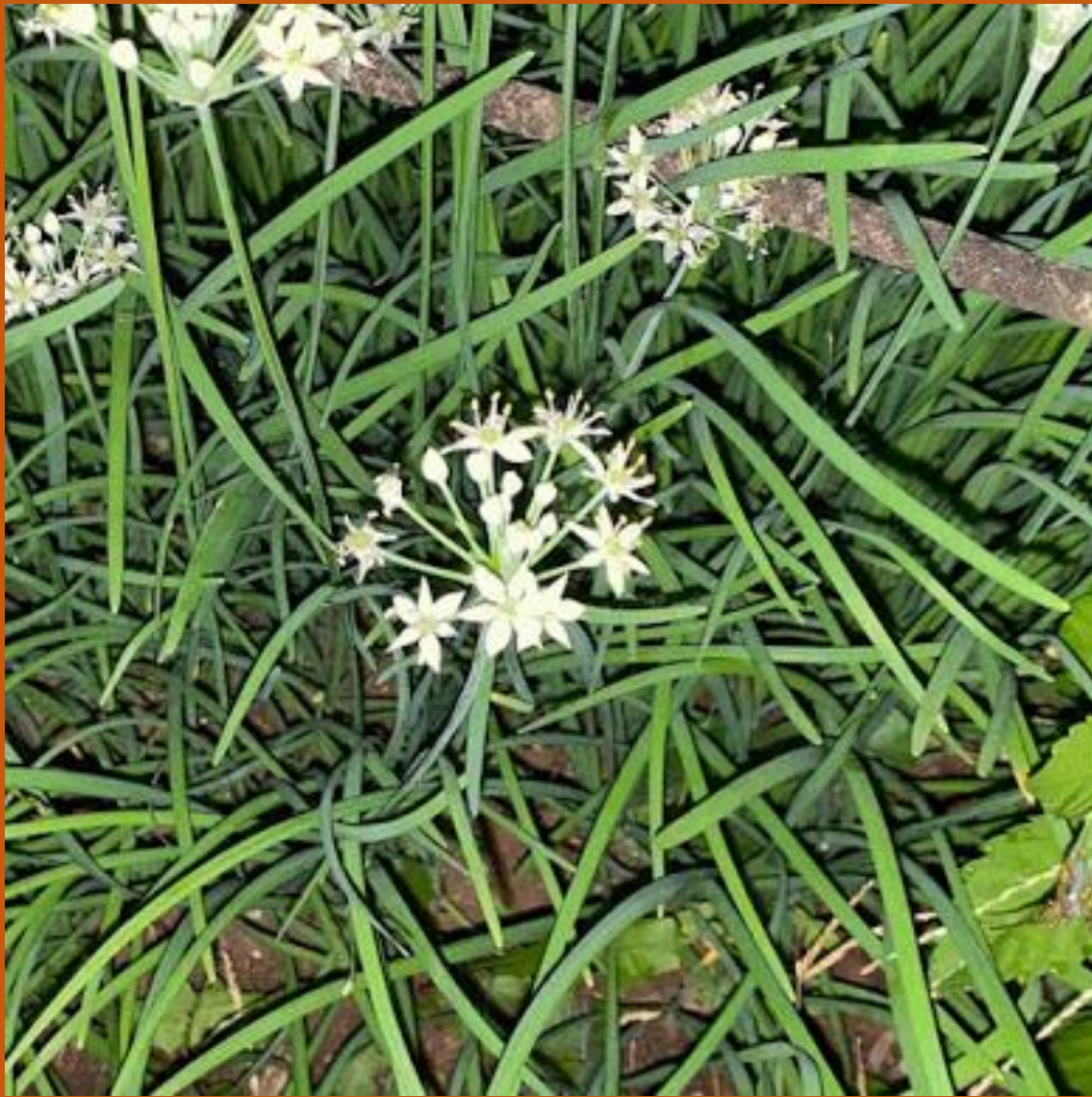


檉 万葉集で 可新

万葉集 卷1-0009 額田王 :

静まりし
浦浪さわく
吾が背子が
いまたせりけむ
巖(いつ)可新が
本(もと)

2020年9月19日撮影 曙公園周辺



菰 ニラ 万葉集名 荳菰 くく「み」ら

万葉集 卷14-3444 作者不詳 東歌：
きはつく は地名、茨城真壁郡説

伎波都久（きはつく）
の
岡のくくみら
我れ摘めど
龍（こ）にも満たなふ
背など摘まされ

2020年9月21日撮影 玉川上水土手



萩 山萩と園芸種あり

万葉集で最多141首とも142首とも

万葉集 巻10-2125 作者未詳

春日野の

萩は散りなば

朝東風(こち)の

風にたぐひて

ここに散り来(こ)ぬ

2020年9月21日撮影 玉川上水土手



彼岸花 別名 曼珠沙華
毒草 中国原産 史前渡来説
万葉集の壱師(いちし)説あり
万葉集 卷11-2480 柿本人麻呂：

道の辺の
いちしの花の
いちしろく
人皆知りぬ
我が恋妻は

2020年9月21日撮影 玉川上水土手

©2020 Takeo Yaku



疼取 イタドリ

万葉名 𪛗師(いちし) 説あり

世界の侵略的外来種ワースト100

万葉集 卷11-2480 柿本人麿：

道の辺の
いちしの花の
いちしろく
人皆知りぬ
我が恋い妻は



芙蓉 日本中国

万葉集の朱華 はねず説あり
万葉集 巻11-2780 作者不詳：

山吹の
にはへる妹が
朱華色の
赤裳（あかも）姿
夢に見えつつ

2020年9月22日撮影 玉川上水隣接用水路



力芝

万葉集の **芝草** (力芝を含む説あり)

万葉集 卷6-1048 田辺福麻呂 :

たち変わり
古き都と
なりぬれば
道の**芝草**
長く生ひにけり

2020年9月22日撮影 小金井公園



釣鐘人参

万葉集のさきくさ説あり

万葉集 卷10-1895

春されば
まづさきくさの
幸くあらば
後にも逢はむ
な恋ひそ我妹
(わぎも)

2020年9月22日撮影 玉川上水土手



木瓜 ボケ

万葉集のあしび説あり

をし：おしどり

万葉集 20-4511 三形王：

鴛鴦（をし）の住む
君がこの山齋（しま）
今日見れば
安之婢（あしび）の
花も
咲きにけるかも

2020年9月22日 小金井公園

4. 終わりに

草花の色形と風にそよぐリズムは万葉時代と同じです。

草花の色形と歌を見比べて、伝統的な感覚がよみがえったと思います。

散策して、風にそよぐリズムや音で更に深く体感しましょう。

ご視聴ありがとうございました。

終わり

